

令和 2 年度
京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科
博士課程 [5 年一貫制] 第 3 年次編入学 学生募集要項

◆アドミッション・ポリシー◆

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科が望む学生像

本研究科は、アジア・アフリカ地域に関する深い理解と国際的・学際的視野をもつ先導的な地域研究者および実務者の養成を教育目標として掲げています。この教育目標のもと、本研究科に入学を希望する者に対して、1) 総合的な基礎学力と国際的視野、2) アジア・アフリカ地域の自然・社会に対する強い知的関心、3) フィールドワークに必要な柔軟な思考と言語運用能力、4) 問題発見・解決の能力と論理的思考力、5) 研究者・実務者に必要なコミュニケーション能力と倫理性、責任感を身につけていくことのできる資質を求めています。多様なバックグラウンドをもつ学生間の交流が豊かな人間性を育み、研究視角を広げるとの観点から、社会人としての経歴やアジア・アフリカ地域においてボランティア経験などを有する人も歓迎します。国際貢献およびアジア・アフリカ地域との交流強化を考慮して、外国人留学生も積極的に受け入れています。

本研究科に入学する学生には、それぞれの専門分野に関わる基礎知識、およびアジア・アフリカ地域における自然や社会の特質に対する理解が求められます。それらは国際的・学際的な地域研究の出発点となるものです。また、英語の能力は、先行研究の読解や研究成果の発表、国際的な共同研究の遂行のために必要なものです。これらの基礎学力を確認するために1次試験に筆答試験（専門科目と英語）を実施したのち、2次試験では口述試験からなる学力考査を実施し、総合的に合否を判断しています。口述試験にあたっては、大学（学部）の成績表や自薦書（志望理由や研究計画）を、地域研究への適性を判断する材料のひとつとしています。

※第3年次編入学試験では、口述試験のみを行います。

1 募集人員

専攻	募集人員	備考
東南アジア地域研究専攻		
アフリカ地域研究専攻	若干名	
グローバル地域研究専攻		

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は令和2年3月末日までに該当する見込みの者

- 修士の学位若しくは修士（専門職）又は法務博士（専門職）の学位を有する者
- 外国において本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程を修了した者
- 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程を修了した者（注）
- 我が国において、外国の大学の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程（本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程に限る。）を修了した者（注）
- 国際連合大学(国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項の規定によるものをいう。次号においても同じ。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文

部省令第 28 号)第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格した者であって、本学において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。(注)

(7) 文部科学大臣の指定した者 (平成元年文部省告示第 118 号)

(大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科で当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者) (注)

(8) 本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達している者 (注)

(注) 出願資格(3)・(4)・(6)・(7)又は(8)により出願を希望する者は、出願に先立ち出願資格審査を受けなければならない。

3 出願資格審査

出願資格審査を受けようとする者は、本研究科教務掛へ**令和元年 12 月 6 日(金)午後 5 時**までに郵送 (必着) 又は持参により申請書類を提出してください。

申請者には、審査結果を郵送により通知します。令和元年 12 月 16 日 (月) になっても結果が届かない場合は、問い合わせてください。

●申請書類

所定用紙は全て本研究科の WEB サイト (<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/admissions/transfer>) より入手できます。WEB よりダウンロードし、各自で印刷した用紙 (A4 サイズ) を出願書類として使用してください。

①出願資格審査申請書 (所定用紙)	氏名欄は自署し、学歴欄には「休学」があれば記入してください。
②調書 (所定用紙)	専攻分野に関連する研究業績・調査活動について、客観的知見等を簡明に記載してください。
③最終学歴 成績証明書	出身大学長又は学部長が作成したもの。 ※日本国外在住者は、出願時はコピーの提出で差し支えありません。試験当日にオリジナルを確認させていただきますので持参してください。
④封筒 (審査結果通知書)	長形 3 号封筒 (235mm×120mm) に申請者の住所・氏名・郵便番号を明記し、384 円切手を貼付したもの。 ※日本国外在住者は不要 (審査結果通知書はメールで送付します。)
⑤その他 ※出願資格(6)該当者	(1)博士論文研究基礎力審査に相当する審査方法及び合格基準を示す資料 (2)出願者が履修した博士前期課程に相当する課程 (科目一覧、科目概要) 及び成績

4 出願書類

所定用紙は全て本研究科の WEB サイト (<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/admissions/transfer>) より入手できます。WEB よりダウンロードし、各自で印刷した用紙 (A4 サイズ) を出願書類として使用してください。

① 編入学願書・写真 票・受験票	所定用紙 (編入学願書の裏面が履歴書となるよう両面印刷)。(記入に際しては入学願書の注意事項をよく読んでください。上半身脱帽の正面向きで、出願前 3 か月以内に撮影した写真 (縦 4cm×横 3cm) を所定の枠内に貼付してください。)
②修士課程 成績証明書 ・修了(見込)証明書	出身大学院 (修士課程又は博士前期課程) において、大学長 (研究科長) が作成したもの。 ※日本国外在住者は、出願時はコピーの提出で差し支えありません。試験当日にオリジナルを確認させていただきますので持参してください。
③修士論文等	修士論文又はそれに相当する論文 2 部 (和文または英文で作成した論文の要旨を添付してください (様式任意))。学会誌等発表論文があれば各 2 部。
④研究計画書	所定用紙にこれまでの研究経過と今後の研究計画それぞれについて、1,500~2,000 字程度でまとめて記述してください。

《金融機関で振込みの場合》

下記の期限までにお近くの金融機関にて次の口座にお振込みください。

(ATM からの振込も可。ただしインターネットでの振込は不可)

振込期間：令和元年 12 月 16 日 (月)～令和元年 12 月 25 日 (水) (期間外取扱不可)

銀行名	支店名	預金種目	口座番号	受取人氏名
三井住友銀行	京都支店	普通	8089404	国立大学法人 京都大学

※三井住友銀行以外からの振込は、各金融機関所定の手数料が必要となります。

※必ず「振込依頼人名」が出願者本人の氏名であることを確認のうえお振込み願います。

(出願者以外の名義で振り込まれた場合は、願書を受理できない可能性があります。)

※振込手数料については出願者の負担となります。

※振込後、ATM 等から発行されるご利用明細書 (本紙) 等振り込んだことが確認できるものを「入学検定料振込・納入証明書貼付台紙」に貼付けて提出してください。その際に、コピーを取っておくようにしてください。

《「京都大学 EX 決済サービス」サイトで納入する場合》

「京都大学 EX 決済サービス」サイト (<https://www3.univ-jp.com/kyoto-u/aaa/>) にアクセスし、所定の手続きにより納入してください。納入方法等の詳細は、別紙「京都大学 EX 決済サービスによる入学検定料支払方法」を参照してください。

納入期間：令和元年 12 月 16 日 (月)～令和元年 12 月 25 日 (水)

※手数料 (650 円) が必要となります。

※必ず「納入者名」が出願者本人の氏名であることを確認のうえ納入願います。

(出願者以外の名義で納入された場合は、願書を受理できない可能性があります。)

支払い方法について不明な点があれば、以下に問い合わせください。

「京都大学 EX 決済サービス」ヘルプデスク

TEL 050-3786-3324

受付時間 10:00～18:00

問い合わせ受付期間：令和元年 12 月 16 日 (月)～令和元年 12 月 25 日 (水)

【注意事項】

- 一旦納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- 自然災害により被災した方に対して入学検定料を免除することがありますので、令和元年12月2日 (月) までに本研究科教務掛へお問い合わせください。

⑥入学検定料振込・ 納入証明書貼付台紙	入学検定料を振込・納入後、金融機関で振込みの場合は ATM 等から発行されるご利用明細書 (本紙) 等振り込んだことが確認できるものを、京都大学 EX 決済サービスで納入の場合は同サイトから収納証明書を印刷して所定の位置に貼付けてください。
⑦返信用封筒 (2 通) (受験票・合否通知書送 付用)	2 通の長形 3 号封筒 (235mm×120mm) に出願者の住所・氏名・郵便番号を明記し、384 円切手を貼付してください。 ※日本国外在住者は不要 (受験票は試験当日の集合場所で交付し、合否通知書はメールで送付します。)
⑧あて名票	所定の用紙に出願者の住所・氏名・郵便番号を明記してください。
⑨住民票又は在留カードの コピー 【外国人留学生のみ】	外国人留学生は、在留資格、在留期間の記載された住民票又は在留カードのコピーを提出してください。出願時にこれを提出できない者は、パスポートのコピー (本人であることが確認できる箇所) を提出し、入学時までには必ず住民票又は在留カードのコピーを提出してください。

*京都大学大学院の他研究科修士課程及び専門職学位課程修了見込みで出願する者は、⑤入学検定料と⑥入学検定料振込・納入証明書貼付台紙は不要です。

5 出願手続

①前記の出願書類を取り揃え、角形2号または角形0号の封筒を用いて書留郵便として発送してください。

※日本国外在住者は、EMS等の追跡可能な方法で発送してください。②封筒の表に「博士課程第3年次編入学願書」と朱書してください。

③直接持参しても、受け付けません。 また、出願書類に不備があれば受理しません。

出願書類等提出（送付）先：京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 教務掛
〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46

6 出願書類受理期間

令和元年12月18日（水）から令和元年12月25日（水）午後5時まで（必着）とします。

ただし、入学検定料の納付を完了し、ATM等から発行されるご利用明細書（本紙）等納入したことが確認できるものを貼付した「入学検定料振込・納入証明書貼付台紙」が同封されていない場合は受理しません。

7 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類の内容、口述試験の成績を総合して行います。

8 試験日程等

■**試験場**：京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科（京都大学稲盛財団記念館）

■**口述試験**

実施年月日	時間	備考
令和2年1月15日（水）	9時～	

9 合格者発表（受験番号のみ）

令和2年1月16日（木）午前10時頃に本研究科のWEBサイトおよび掲示板（京都大学稲盛財団記念館 1階）で発表するとともに、受験者全員に合否通知書を送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

10 入学料及び授業料

(1) 入学料 282,000円

注：入学時に改定されることがあります。

(2) 前期分授業料 267,900円（年額 535,800円）

注：入学時及び在学中に改定されることがあります。

納付時期等については合格者に通知します。

*京都大学大学院の他研究科修士課程及び専門職学位課程修了見込みで出願し合格した者は、入学料の納付が不要です。

11 注意事項

(1) 出願書類提出までに、本研究科で希望する指導教員と事前に連絡（面談等）をしておいてください。

(2) 障がい等があり受験上もしくは修学にあたって配慮を必要とする者は、出願に先立ち本研究科教務掛にお知らせください。

(3) 出願書類受理後は、出願事項の変更を認めません。また、入学検定料の払い戻しはいたしません。

(4) 出願者には、受験票及び受験に関する注意事項を郵送します。なお、**令和2年1月9日（木）**を過ぎても受験票等が到着しない場合は本研究科教務掛へ問い合わせてください。

(5) 官公庁・会社等に在職のまま入学する者は、所属長の発行する入学承諾書（様式随意）を入学手続時に提出してください。

12 個人情報の取り扱いについて

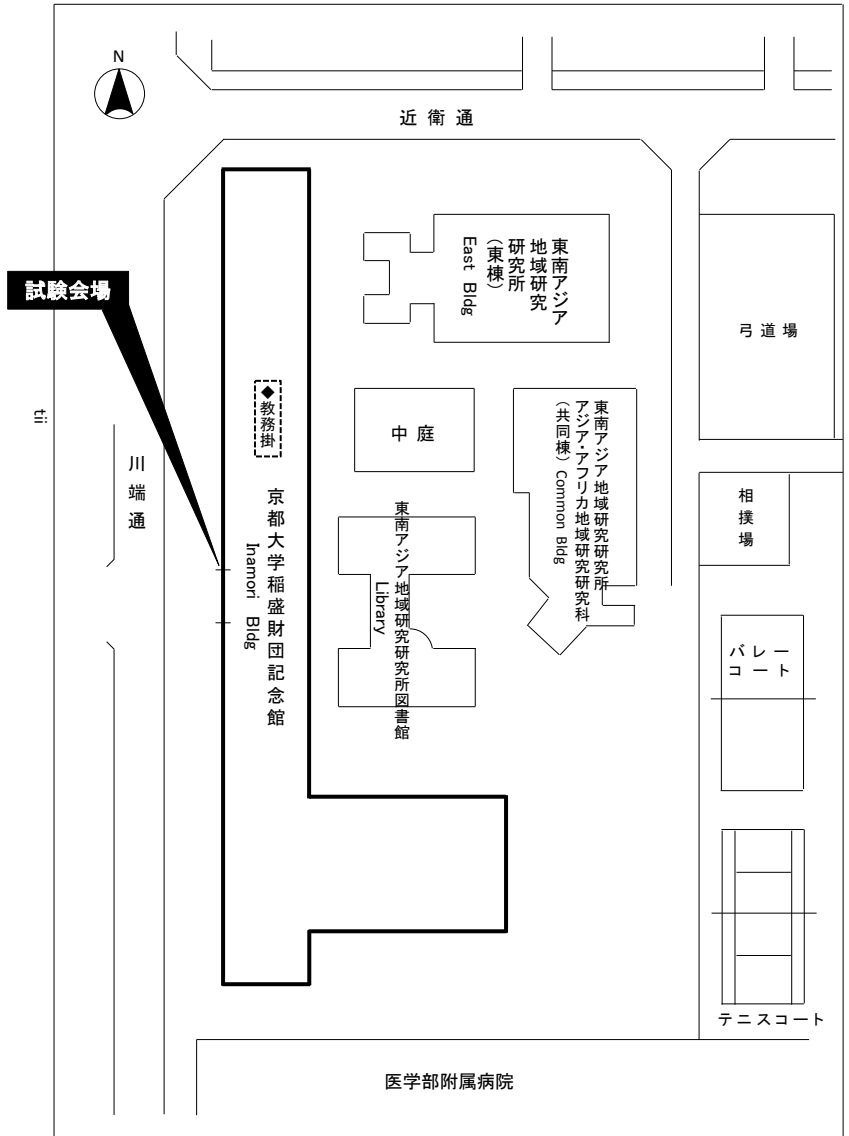
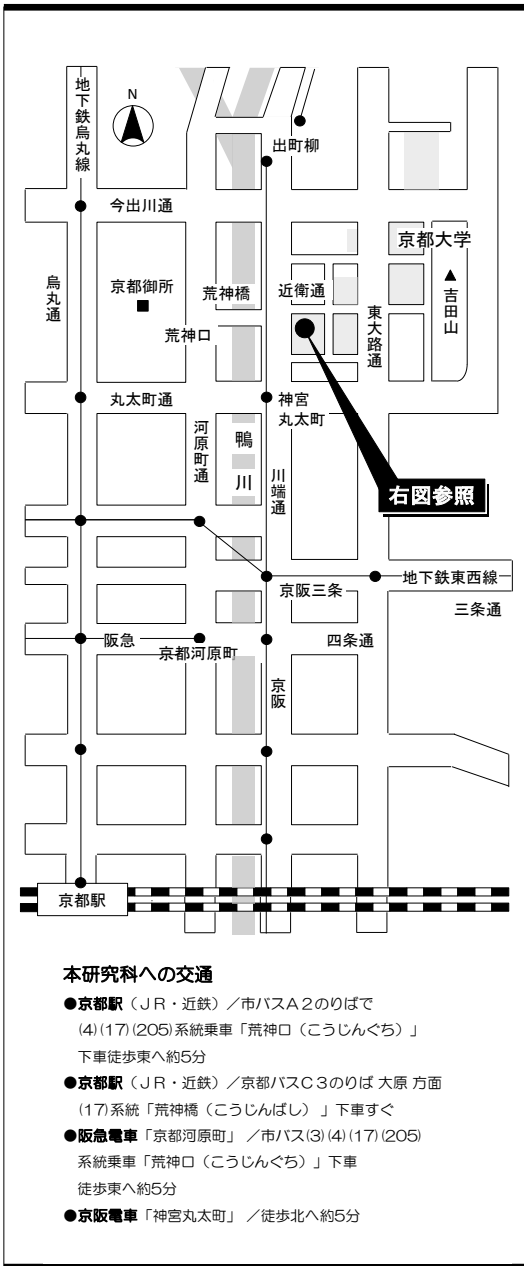
出願書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報（成績判定に関する情報を含む）

は、入学試験の実施及び入学手続き等のための「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱います。

令和元年 10月

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科

■アジア・アフリカ地域研究研究科 入学試験会場 案内図



京都大学大学院
アジア・アフリカ地域研究研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46
 URL <http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/>
 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科教務掛)
 TEL 075-753-7374
 E-mail: kyoumu@asafas.kyoto-u.ac.jp